

# 「6月1日から7日 まで水道週間です」

第63回水道週間が、「生活も ウイルス予防も 蛇口から」をスローガンに、6月1日(火)から7日(月)まで実施されます。

「水道週間」は水道について、より一層の理解と関心を深めていただくための期間です。

身近な水道を利用した手洗いは、新型コロナウイルスなどの感染症対策の要です。改めて考えてみましょう。



## 手洗いによるウイルスの残存率

手洗いの方法	ウイルス残存率 (手洗いなしと比較)
流水で15秒手洗い	約1%
石けん(ハンドソープ)で10秒もみ洗い後、流水で15秒すすぎ	約0.01%
石けん(ハンドソープ)で10秒もみ洗い後、流水で15秒すすぎを2回繰り返す	約0.0001%

出典：森巧次他 感染症学雑誌、80：496-500,2006  
<http://journal.kansensho.or.jp/Disp?pdf=0800050496.pdf>

## 正しい手の洗い方

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

- 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 手の甲をのぼすようにこすります。
- 指先・爪の間を念入りにこすります。
- 指の間を洗います。
- 親指と手のひらをねじり洗います。
- 手首も忘れずに洗います。

出典：厚生労働省のホームページ (<https://www.mhlw.go.jp/>)  
 「手洗いについて」を加工、編集して作成しています。

## 感染経路と手洗い

一口に感染症といっても感染経路はいくつか種類がありますが、新型コロナウイルスの場合は飛沫感染、接触感染によるとされています。

飛沫感染は、感染者の会話、咳やくしゃみなどによって飛び散った水滴(飛沫)を吸い込むことによって起こります。マスクをすることは、飛沫を周囲に飛ばさないことに有効です。

一方、接触感染は、さまざまな場所に付着した感染者の飛沫を手指で触れ、さらに自分の目、口、鼻などに触れウイルスを体内に取り込んでしまうことにより感染が起こります。

つまり、食事の前後、外出先からの帰宅時など、こまめに手洗いをすることで、接触感染のリスクを下げることができます。

風邪のウイルスも飛沫感染、接触感染により感染するとされています。ぜひ水道水でこまめな手洗いを習慣にしましょう。

## 情報公開制度の利用状況 (令和2年度)

	受付件数	公開	部分公開	非公開	取下げ
請求	3	3	0	0	0
申出	0	0	0	0	0
計	3	3	0	0	0

令和2年度における情報公開制度の利用状況は、公開請求が3件、任意的公開申出はありませんでした。

## 情報公開制度の利用状況